

公共施設等総合管理計画素案への意見の概要と意見に対する本市の考え方

番号	意見	市の考え方
1	<p>本町商店街に出店者が見込めないのであれば市が直接経営する店を出店するか、市が土地を買い取るにより低価格で貸し出しを行うべきである。また、一宮駅や木曾川駅周辺に機能を集中させることで利便性を高め、人口を増やすような整備をするべきである。</p>	<p>本計画は、今後予想される施設の建替え費用不足に備えるため、市が所有する施設全体を総合的に管理する方針を定めたものです。個別の施設については、本計画の趣旨に則り、今後検討を進めてまいります。</p> <p>いただいたご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>
2	<p>公共施設と一宮駅とを結ぶ自転車専用道路を作って欲しい。例えば、138タワーまでの道路の片側を自転車専用道にして、片側を一方通行の自動車道にする。</p>	
3	<p>競輪場跡地は、1企業に丸投げするのではなく、全市民が有効に活用できるようにするべきである。</p>	
4	<p>公民館など、火事や水害等により一時的な住まいが必要な人が利用できるよう、規則や条例を改正すべきである。</p>	
5	<p>公共施設の質を向上させ、一宮市外からの利用を増やすべきである。特に、一宮市民会館は老朽化が進んでいる上、高齢者にとって利用しやすい構造ではないので、魅力的なホールを一宮駅周辺に新設して欲しい。</p>	<p>本計画に示す通り、今後は施設規模を縮小するだけでなく、機能等を充実させる『縮充』の考え方を基本に公共施設等の整備を進めてまいります。</p>
6	<p>市役所本庁舎の建替え、駅前ビルの建設、競輪場跡地利用等について、一宮市は何も改革を進めていない。</p>	<p>市役所本庁舎は、災害時における機能の強化と分庁方式での不効率を解消するため建設しました。また、駅前ビルは、新市の顔にふさわしい景観を形成し、中心市街地の魅力向上を目指し、建設しましたのでご理解ください。</p> <p>競輪場跡地利用については、今後検討してまいります。</p>
7	<p>公民館は、災害時の避難生活の場となるので、統廃合するよりも、身近に整備することで、「災害があったら公民館へ」という意識を醸成し、安全・安心を実感させてはどうか。日常的な使用の観点だけでなく、統廃合のし過ぎで避難場所が無くなることのないようにすべきである。</p>	<p>本計画は、施設の縮減を明記していますが、必要な施設は確保してまいります。いただいたご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>